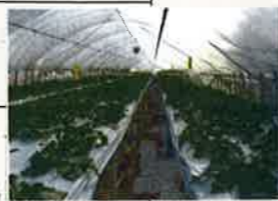


作るわけ 高さがありおとし

・高さがあり立てさきょうが出来るのでおとしよりもしやがまずにさきょうが出来るからです。

・もともと、プッチーナを作るベッドがあったから



ふじ町の気候に合っているから

・めずらしいから

育て方

・たねを8月の終わりに植える。

・9月ごろになえをベッドに植える。

・12月ごろには食べられる。

作っているけん数

今は6けんだけで作っている

水こうさいばいとは

プッチーナは水こうさいばいで作られています。

・水こうさいばいは、きれいな水をじゅんかんさせているので虫がつかずのうやくをポンプを使う 使わないですむ。



のうやくを使わないので生で食べられます。

使っている道具

・ピンセット 虫をとるため

・フォークトレからベッドに植えかえるため

・はさみ しゅうかくするため

・はかりしゅうかくしたプッチーナの重さをはかるため

・ポンプ・タンク水をじゅんかんさせるため

なまのゆらい + とい

・もともとのなまえはアイスプラント
・プチプチでかわいいがさいです。

つくひちのくふう

・ハウスの中で作っています。
・かんたんしかをつかて温度
ちようせいをしています。温度
ちようせいには、せんぷうき
もつかっています。

・水こうさいばいをしています。
ポンプをつかて
水をちようすとすうた
してじゅんかんさせるのがす
いこうさいばい です。



どうぐ

ピンセットは、虫がついたときにとるどうぐです。
フォークは、なまをベットにうながす。
はさみは、よぶんなま目をきるためです。
はかりは、しゃつかすきにつかうどうぐです。
ポンプは、水こうさいばいをするためのどうぐです。

どうしてプチーナをつくらうと思ったか

こしをまげないで「さきほうか」で
きるから。
さまんなをつくらうといて水
こうさいばいのせつびがあ
たからプチーナにかえた。

かんそう

「プチーナ」のことをみんなにいわ
せてもらってプチーナをつくらうといる人
をすくなくないのでふやしたいです。